

Vector 通信

第28号(2023.4月号)



Vector 共同開発プロジェクト 事務局 (株)天王予備校

〒780-0935 高知市旭町2-59-1 0120-935-075

Vector 課題を 100% 実践してもらうために

毎朝、2 通のメールを送信しています。

- ① Vector 目標課題消化率に達していない生徒さん向け
- ② 全生徒さん向け

【①の課題未達者へのメール】

金曜(15%)、土曜(30%)、日曜(45%)、月曜(60%)、火曜(75%)、水曜(90%)、木曜(100%)の Vector 課題目標消化率に達していない生徒さんに、送信しています。

4 月 11 日(火)のメールです。

Vector 課題目標消化率(月曜 60%)に達していません。

学校が始まって大変とは思いますが
できるだけ毎日課題に取り組むことを勧めます。

火曜の朝の画面です。
月曜目標消化率 60%) を下回る、2 行目の
生徒さんに先アラームメールを送信しています

課題進捗状況					
2023/4/6~4/14の課題(私立中 4月6日~4月13日]					
教室					
<input type="radio"/> 天王 <input checked="" type="radio"/> 旭 <input type="radio"/> 朝倉 <input type="radio"/> 一ツ橋 <input type="radio"/> 室					
会員番号	教室	生徒氏名	学校	学年	消化率
20170889	旭		学芸中	中2	79% 479/ 601
20171373	旭		土佐塾中	中2	37% 128/ 343
20171187	旭		土佐塾中	中2	60% 209/ 343
20171385	旭		土佐中	中1	100% 343/ 343
20170289	旭		土佐中	中2	60% 365/ 601
20171288	旭		土佐塾中	中3	62% 237/ 380
20171185	旭		土佐女子中	中1	74% 282/ 380
20170302	旭		追手前高	高1	60% 268/ 445
20171124	旭		学芸高	高1	62% 285/ 453
20171315	旭		学芸高	高1	60% 273/ 453
20171359	旭		土佐塾高	高1	100% 458/ 458

【②の全生徒さん向けのメール】

Vector学習管理システムも言い切ってしまうばただのドリルです。

課題を課して、やれと言っただけでは、なかなかうまく回りません。

宗教と一緒に、毎日理念を説き続けることに力を入れています。

Vectorの理念・根幹でもありますので、ここ1週間分のメールを転載します。

4月4日(火) 英文のストックについて

中学生は英文整序で、高校生はリスニングを併用した聞き取りの形で、Vector課題を課しています。英語は「読むための英文法(文の構造把握)」「一定量の英文・語彙」「一定量の演習」があれば、誰でも高得点が取れる科目です。上記のVector課題は英文ストックのためのものです。

ターゲット・ユメタンで、単語の意味だけでなく例文の英作練習を求めるのも英文ストックのためです。

例えば、長文を読んでいて次のような文に出くわした時

He is no more a genius than I.

英文ストックがあれば、何の問題もなく意味が読み取れますが、そうでなければペースが乱されますよね。

意味が読み取れない英文が数個あれば、文全体の意味把握が困難になるはずですよ。

高3の秋になって、とりあえず英単語だけは覚えよう、そんな指導しかできない事態に陥らないように、Vector課題を上手に活用して、英文のストックを増やしましょう。

Vector課題にある英文を、紙ベースでほしい人はスタッフに声をかけて下さい。

一気に覚えるという手もあります。

Vector課題は一気に覚えるのが大変な人でも、数十回繰り返すうちに自然と覚えるてもらおう事を目的に開発したものです。上手に活用して下さい。

今日は、

小学生は授業のない日であっても、総合消化率と計算単体の消化率が75%未満の人は、呼び出しをかけていきます。75%になるまで帰宅できませんので注意して下さい。

中高生も同様です。理屈をあれこれ考えるより今すぐ手を動かした方が早く確実にゴールにたどり着けます。クラブがあろうが、友達とのイベントがあろうが、寸暇を惜しんで手を動かすという習慣がたいのい問題を解決してくれるはずですよ。あれこれ悩む暇があったら、いますぐ手と頭を動かしましょう。受験はそのような人が有利な競争です。一緒に頑張りましょうね。

4月5日(水) 算数・数学のVector 課題について

本日と明日の目標消化率は以下の通りです。

5日(水曜) 90%

6日(木曜) 100%

基準に達していない生徒さんには、午後より呼び出しの電話をかけていきます。

閉館時間を延長して(最大 23 時)、強制居残りの対象者となりますので注意して下さい。

さて表題の算数・数学の克服法です。算数・数学の受験勉強には 3 つのステージがあります。

第1段階は、問題解説を読んで理解する段階。

第 2 段階は、問題を速く正確に解く段階。

第 3 段階は、現場力を鍛える段階。

第 2 段階を極限まで鍛え上げれば、四国内の医学部までは合格できます。

進学校のある程度以上の成績の生徒さんは、第 2 段階を軽視して、第 3 段階の学習ばかりに力を注ぎ、空回りする傾向にありますので注意して下さい。

また、進学校のクラス 10 位以下の生徒さんは、学習の大半を第1段階に費やしています。

その結果、学習のメインステージの第 2 段階が、満足にこなせていないために、あまり良い成績をとることが出来ません。Vector 数学は、毎週 150 問程度の課題です。

既卒生の場合は、理系で 800 問・文系で 600 問程度の分量です。

今年の医学部合格者の体験記を見ましたか。

「Vector に追いまわされているうちに、共通テスト数学の点数が取れるようになった。」

そのような記述があります。

みなさんが、自分自身で合理的・効率的な学習プランを立て、自分自身で自分を追い立てるような学習を継続的に続けられるのであれば、Vector の存在意義はないと思いますが、Vector は上記のことがあまり得意でない人でも、自然と成績が上がるように開発しています。解説をきちんと理解し、分からない時はスタッフに質問し、ペース配分を守りさえすれば、算数・数学の成績は格段に向上します。

青チャートやレジェンドやフォーカスゴールドを、毎週 150 問を時間を計りながら解いていますか？

それが出来れば私は何も言いません。大学時代、ある教授の講義に感銘を受け、テキストに署名をお願いしたことがあります。

その時いただいた言葉が、足元を掘れ そこに泉が湧く という言葉でした。

遠くばかり見つめるのではなく、足元を掘ることも意識して下さい。

毎週 150 問。決して荒唐無稽な分量ではありません。制限時間 1 倍速では迅速かつ正確に解けることこれを目標に走り続けゴールして下さい。

4月6日(木) 今週の Vector 課題完走状況について

おはようございます。天王予備校の丸山です。

先ほど Vector 目標消化率(水曜 90%)に達していない生徒さんにメールを送信しました。

上記メールが届いていない生徒さんは、課題を順調に消化しています。

習い事の英会話教室は、呼び出しや居残りを課していないため、9名の未達者がいました。

受験コースは、呼び出しの電話、欠席者に対する督促の電話、出席者に対する強制居残り、あらゆる手段を駆使し消化を促した結果、中学受験コース0名・高校受験コース1名・大学受験コース5名・Vector生1名、体験生1名の未達者というけっかになっています。

本日は木曜最終日です。同じく呼び出し・督促・居残りを駆使して完走を促します。

Vectorは漢方薬のようなものです。今習っているところだけを対症療法でしのぐ勉強では、有り余る才能がある場合を除き共通テストをクリアできない可能性があります。全範囲を毎週一定量の復習をする。上位層がやっている学習法を Vector は課しています。毎週・毎週一定量の広い範囲の課題を規則正しくこなしていくことで、学習姿勢を180度改善することができます。

理系科目主体で大変だとは思いますが、入試本番でも大多数の生徒さんにとって、理系科目は足を引っ張る科目です。理系科目だけでゲームオーバーにならないよう、出来るだけ貯金をしておきましょう。

今日一日もスタッフを動員して、皆さんの完走を足せ受けたいと思います。

追伸

保護者の皆さんへ

未達者と言っても80%あたりで力尽きた人が大半です。

高校数学150問を1週間で解くというのは、平均以下の成績の生徒さんにとってとても大変なことだと思います。お子さんの消化率は、Vectorの管理画面から見るすることができます。80%の消化率であればむしろ誉めるべきかもしれません。

この練習をこなしてもらうことで、今の成績を脱出することが可能になります。

このトレーニングは入試まで延々と続き大変とは思いますが。

受験はやったもの勝ちの競争ですから、ぜひやり抜いて買ってもらいたいと思います。

なお、春休み終了後の三者面談希望の方は、返信にてその旨をお知らせください。

後日時間調整の電話を入れさせていただきます。

4月7日(金) Vector の解答制限時間について

木曜期限の Vector 課題の未達者は以下の通りです

英会話クラスは 4 名

中学受験クラスは 0 名

高校受験クラスは 1 名

大学受験クラスが 6 名

既卒生クラスは 0 名

Vectoe 生は 1 名

課題数は以下の通りのボリュームでしたが、よく努力してくれたと思います。

小 6 で 1200 問

公立中 3 で 1500 問

高校生は高 3 で数学が 150 問、理系の物理・化学が 100 問となかなか大変でした。

現役最上位の生徒が 1 週間に解く、標準問題数に近い設定数ですがよく耐えてくれました

既卒生は、数学で 800 問、化学・物理または化学・生物で 400 問。

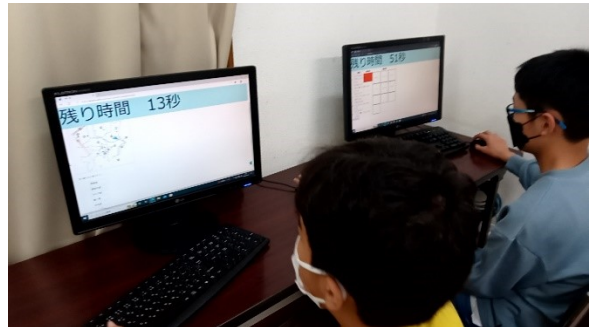
巡航速度の 3 分の 2 の分量をこなしてくれています。

受験数学や理科は慣れの部分が大半です。耐えて下さい。

さて、量はこのペースで行けばOKです。次は処理スピードです。7 月を目標に標準制限時間で正解できるように努力してみましょう。医学部や難関大を目指す人は、理系科目について標準制限時間で 95%以上の正解率に達した時点で共通テストは十分戦える状態になっています。神戸大以上の二次数学の重たい大学受験者は、標準制限時間で解答できるようになった時点で、二次添削を始めると効果的です。

時は皆さんが思っている以上に早く過ぎ去っていきます。秋風が吹き始めるころにああよかったと思ってもらえるよう導いていきますので頑張ってください。

では本日の課題消化目標は 15%です。理系科目を後回しにせずにコツコツこなしていきましょう。受験の大半はただの作業です。一緒に頑張りましょう。



4月8日(土) 見返しノート作成

おはようございます。天王予備校の丸山です。

先ほど Vector 課題目標消化率(金曜 15%)を、下回っている生徒さんにメールを送信しています。

上記メールが届いていない生徒さんは、Vector 課題の消化は順調です。

さて Vector 課題が大変な人に一言。

現在の成績が下の人ほど、大変な思いをしているはずですが。その大変さから早く抜け出すために、見返しノートを作成することを勧めます。数学を解いていて、分からない問題があれば見返しノートに転記して何度も見返して下さい。高校生の数学の分量は1日20問程度。見返しノートを作るくらいの時間はあります。未来を変えたかったら行動を変えましょう。

三角形の形状なら、正弦定理・余弦定理で角だけの関係。辺だけの関係に持ちこむ。

そのような高校数学の常識を身に付け、実際の処理も迅速に行える訓練をしましょう。

たった一日30分程度の見返しノート作成で、Vector 数学が楽に解けるようになり、共通テスト数学も解けるようになります。

東大・京大を受けるような生徒さんにも、見返しノートを作ることを勧めています。

実際に合格していく生徒さんは、指示通りのノートを作り覚える努力もします。

逆に気持ちだけの生徒さんは、そのあたりの努力を怠りがちです。あなたはどちらのタイプですか。

受験の大半は作業。

受験の大変さは膨大な暗記量。

この現実を直視して、出来るだけ楽に乗り越えようと思ったら、一定量の問題を毎日解くことと見返しノートを作成して解法を理解・暗記することです。

今日の目標消化率は30%です。

進捗状況が遅れ気味の生徒さんには、今日の午後電話連絡入れていきます。頑張ってください。

追伸

旭教室は本日9:00開館。

朝倉教室は本日12:30開館です

スタッフ一同皆さんの登塾お待ちしております。

4月9日(日) Vector 設定の考え方

おはようございます。天王予備校の丸山です。

さきほど Vector 課題目標消化率(土曜 30%)を下回っている生徒さん 24 名に、メールを送信したところ
です。上記メールが届いていない場合は、Vector 課題消化率は順調という事になります。

さて Vector 課題設定の考え方についてです。

まず英会話コースについて

小学生は英検 3 級合格が標準目標です。授業で練習しているため、リスニングは高得点をとりますが、
文法問題は週 1 回の授業だけでは、高得点をとることは難しいです。そこで、毎週 150 問(1 日 20 問)の課
題を課しています。これをまじめにやれば普通に合格していきます。

中学受験～大学受験コースについて一番大切にしていることは、理系科目のやればできる部分の徹底です。
大学入試共通テストであっても、平均点からちょっと上あたりまでは、誰でも到達可能です。
数列なんて漢字の書き取りと同じ。微積も似たようなものです。酸化還元もコンデンサーも、決まり切った問
題が大半です。訓練次第で何とでもなります。訓練次第で何とでもなる宝の山は、美味しくいただきます。

Vectot 課題の高校数学。平均すれば 1 日 20 問程度の設定です。それが大変と言いだしたらもうそれまで
青チャートを開いて、1 問解いてスマホをつついて、もう 1 問解いてテレビを見て、ああ今日は 5 問も頑張っ
た。そんな学習法では効果は出ません。

毎日やる。

集中してやる。

出来なかった問題は見返しノートに転記する。

見返しノートは毎日繰り返し見返す。

これが習慣化すれば、理系科目も何とかなるものです。

理系科目がある程度できれば、進学校の生徒さんの場合、文系科目は死ぬ気で頑張れば、1 年で何とかなり
ます。医学部の一般入試も夢ではなくなります。

ということで、合格したかったら自分の足で歩いていきましょう。

今日の目標消化率は 45%です。

理系科目を後回しにせず、解説はよく読んで理解し、見返しノートを作る。

半年続ければ、学校の課題プリント程度は鼻歌を歌いながら解けるようになりますよ。

その時を夢見て今日も一日頑張らしましょう。

4月10日(月) Vector 解答英現時間の修正について

おはようございます。天王予備校の丸山です。

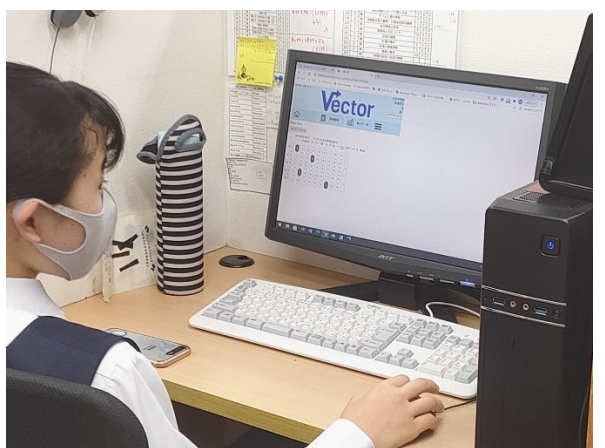
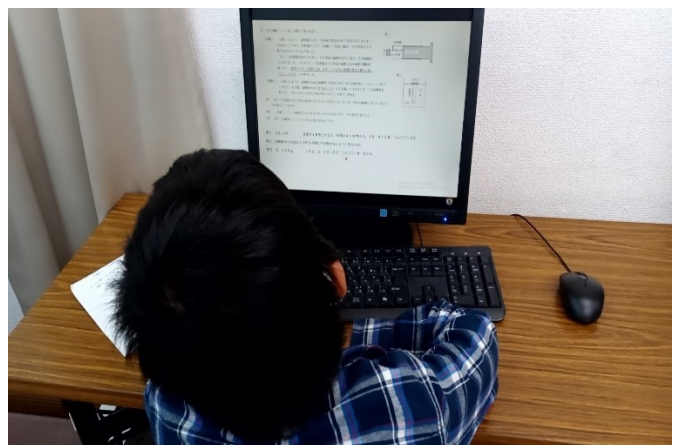
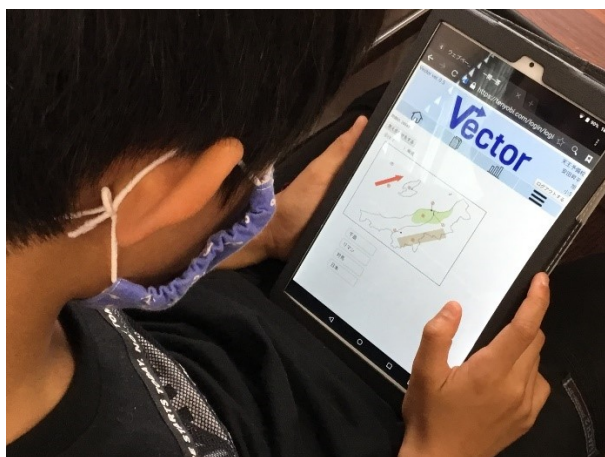
このメールは全員に送信しています。先ほど課題未達者(日曜 45%)の 31 名に対してアラームメールを送信しています。上記メールが届いていない生徒さんは、順調に課題を消化しています。

さて Vector 制限時間についてですが、私もモルモットとして、高 2 課題を制限時間付きで解いています。三角比や指数方程式のあたりで、制限時間が厳しすぎる問題があると感じています。

皆さんもこの問題は制限時間が厳しすぎると思う問題があれば、スタッフに ID ナンバーを教えてください。すぐに修正いたします。

また解説の間違いもこの数年で随分修正してきましたが、まだ細かい部分の誤記等の間違いがあります。間違いを発見した場合は、ID ナンバーと共に間違い内容を紙に書いてスタッフに渡して下さい。採用された場合は、お礼として 100 円をお渡しします。

本日の目標課題消化率は 60%です。小学生は計算単体消化率も 60%です。学校が始まり忙しくなりますが、上手に隙間時間を活用して消化して下さい。



4月11日(火) 段取り八分、仕事二分

おはようございます。天王予備校の丸山です。

先ほど Vector 課題目標消化率(月曜 60%)未満の方に、メールを送信しました。

上記メールが届いていない方は、Vector 課題の消化は順調という事になります。

「段取り八分、仕事二分」という言葉があります。

場当たりの仕事をやるより、段取りをきちんと立てた方がうまくいく。

そんなことを我々に教えてくれています。

段取りを立てようと思えば、所要時間の把握が必要になります。

学校の課題プリント1枚の所要時間

日本史の教科書10頁を暗記するのに必要な時間

Vector 数学課題50問に要する時間

リーダーの予習に必要な時間

だらだら勉強しては、所要時間は把握することはできません。

やる時は集中してやる。そういう心がけで学習することで、初めて所要時間を把握することができます。

正確な所要時間を把握して初めて、合理的な計画も立てやすくなります。

木曜午前0時には来週の Vector 課題が自動出題されます。まずは所要時間を予測して段取りを立ててみませんか。そして実際にかかった時間を計測する。それを繰り返すことで、より精緻で合理的な計画が立てられるようになります。

段取りを立てる習慣は、大人になり仕事をする時に、きっと役立つはずです。試してみませんか。

もうすぐ、水曜・木曜の閉館時間を延長しての Vector100%完遂達成の日がやってきます。

未達になりそうな生徒さんには、呼び出しの電話、欠席者には督促の電話、一度塾に教室に足を踏み入れてしまった生徒さんは課題を達成するまでの強制居残りが待っています。

対象者にならないように、今日から頑張っておきましょう。

追伸

保護者の皆さんへ

水曜・木曜の夜の電話、督促の電話に協力いただき有難うございます。

受験の世界はやったもの勝ちの世界です。

高3の秋になってよかったと思ってもらえるように、私たちも頑張ります。

ご協力のほど、どうぞ宜しくお願いいたします。

課題未消化のアラームメールについて

課題未消化のアラームメールを、毎日自動発信するシステムを今月中にリリースします。

メールアドレスを登録し、発信設定を選んでいただけたら、メールは自動発信されます。

塾の方で声掛けや指導がある程度きちんとできていたら、アラームメールを入れても嫌がる家庭は少ないような気はします(高校生になると子供に任せているので面倒だと感じるご家庭はあるかと思いますが)。

また、Vector の意義について 1~10 頁にあるようなメールを発信していますが、こちらについても皆さんの塾生に送信したいという事であれば、以下のような方法が考えられますがいかがでしょうか。

- ① 事務局と同じ文面を、登録アドレスに同じように送信する。
- ② 事務局のメールを配布しますので、それを適宜改変して皆さんが送信する。

Vector については、宗教と同じで毎日その意義や効能を解き続けるということが、一番の近道だと思います。お任せ設定(下記参照)と事務局メールの一括配信を利用すれば、皆さんの負担がある程度減ると思います。

お任せ設定

「自分で学習しない中堅層向け」「広い範囲を繰り返す入試向け」「質より量」を念頭に置いた事務局が設定するコースです。

サイクル 金曜スタート、翌木曜フィニッシュ

標準消化目標 金曜 15% 土曜 30% 日曜 45% 月曜 60% 火曜 75% 水曜 90% 木曜 100%

アラーム 毎朝 7 時半に、前日までの課題が未消化の場合は、指定アドレスに「課題が遅れています」というアラームメールが自動送信されます。

設定科目 小学生:「計算」「特殊算」「語彙」「理科」「社会」
中学生:「英文整序」「英文法」「教科書単語」「数学」「理科・社会(中 3)」
高校生:「英文法」「必須英単語」「数学」「理科基礎(化学・生物)」「古文文法」
「必須古文単語」を想定しています。

効 能 毎週の面倒な課題設定から解放されます
アラームメールが自動送信されるので、保護者の方にも好評です
定期テスト対策というよりは、入試の過去問演習のための、前段階の学習に役立つ内容となっています。

使い方 生徒さん毎に、科目登録をしてもらう形で利用可能です。

